

記 録

次のとおり学内研究発表会及び公開講座を開催した。

1 学内研究発表会

平成30年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会

- (1)日 時 平成30年 7月 4日
- (2)場 所 神奈川県立保健福祉大学 大会議室
- (3)演 題 13演題

<p>オーストラリアにおける小児看護の現状と高度実践看護師の活動 —視察報告—</p> <p>○岡 澄子¹⁾ ¹⁾ 看護学科</p>
<p>スルホカリックスアレーン類と蛍光性認識試薬を利用する、水中での簡便かつ選択的な化学物質の検出に関する検討</p> <p>○佐竹弘行¹⁾ ¹⁾ 人間総合科</p>
<p>精神障害者退院支援における退院後生活環境相談員と地域援助事業者の現状と課題</p> <p>○行實志都子¹⁾ ¹⁾ 社会福祉学科</p>
<p>血糖測定フェア参加者が作成した身体活動活発化のためのアクションプランの傾向</p> <p>○安藤里恵¹⁾、白水真理子¹⁾、間瀬由記¹⁾、奥井良子²⁾、中原慎二³⁾、谷口綾子⁴⁾ ¹⁾ 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 ²⁾ 駒沢女子大学看護学部 ³⁾ 帝京大学医学部救急医学講座 ⁴⁾ 筑波大学大学院システム情報工学研究科</p>
<p>本学学生における地域貢献活動への参加状況</p> <p>○城川美佳¹⁾、畑中高子²⁾、山本妙子³⁾、大島憲子⁴⁾、小河原格也⁵⁾、生田倫子¹⁾、杉山みち子³⁾ ⁶⁾ 金 龍哲^{1) 6)} ¹⁾ 人間総合科 ²⁾ 看護学科 ³⁾ 栄養学科 ⁴⁾ 社会福祉学科 ⁵⁾ リハビリテーション学科 ⁶⁾ 地域貢献研究センター</p>
<p>地域中小規模の介護関連事業所において個人情報の取扱いの際に生じる課題</p> <p>○城川美佳¹⁾、在原理恵²⁾ ¹⁾ 人間総合科 ²⁾ 社会福祉学科</p>
<p>看護職・社会福祉職・教職及び学生を対象とした性暴力被害者支援に向けた啓発研修会の効果 —受講後のインタビュー調査から—</p> <p>○高橋恭子¹⁾、谷口千絵²⁾、村上明美²⁾、吉中季子¹⁾、山本光³⁾ ¹⁾ 社会福祉学科 ²⁾ 看護学科 ³⁾ 横浜国立大学教育学部</p>
<p>ナショナルデータベースを利用した神奈川県特定健診データ研究の概要および展望</p> <p>○中島 啓¹⁾、岩根泰蔵¹⁾、樋口良子¹⁾、水澤香織¹⁾、高田健人¹⁾、杉山みち子¹⁾、中村丁次²⁾ ¹⁾ 栄養学科 ²⁾ 学長</p>

<p>尿失禁治療のための干渉低周波療法が大脳皮質運動野に与える影響について—脳血流変化からの検討—</p> <p>○高木峰子¹⁾ ²⁾、山田拓実²⁾ ¹⁾ リハビリテーション学科理学療法学専攻 ²⁾ 首都大学東京大学院理学療法科学域</p>
<p>レチノール及びβ-カロテンはRAW264細胞の抗酸化性を亢進するがレチノイン酸は関与しない</p> <p>○山西倫太郎¹⁾ ¹⁾ 保健福祉学研究科</p>
<p>線虫C.エレガンスを用いた環境刺激受容機構の解析</p> <p>○木村芳滋¹⁾ ¹⁾ 人間総合科</p>
<p>A県における看護教員研修制度「看護教員のキャリア発達のめやすに基づく教員研修プログラム」による看護教員継続研修の評価（第1報）</p> <p>○木下紀子¹⁾、天下井深雪¹⁾、相場百合¹⁾、名倉順子¹⁾、近藤奈緒子²⁾、萱嶋美子³⁾ ⁶⁾、松本佳子⁴⁾ ⁶⁾、吉田礼子⁵⁾ ¹⁾ 実践教育センター ²⁾ 元実践教育センター ³⁾ 国際医療福祉大学小田原保健医療学部 ⁴⁾ 川崎市立看護短期大学 ⁵⁾ つくば国際大学医療保健学部 ⁶⁾ 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会</p>
<p>小児看護に携わる看護師の成長を支える要素の検討</p> <p>○米山雅子¹⁾、秦 裕美²⁾、岡 澄子¹⁾、野中淳子¹⁾ ¹⁾ 看護学科 ²⁾ 神奈川県立こども医療センター看護局</p>



研究発表会当日の様子

2 公開講座

ヒューマンサービス公開講座

(1)日時・テーマ・担当講師・会場

春 季 日 時 5月26日(土)

メインテーマ 開学から15年 ～ヒューマンサービスの新しい展開～

講演

- 「ヒューマンサービスの実現を目指して歩んだ15年」
中村丁次 学長
- 「開学から15年 新たな展望」
山崎美貴子 顧問
- 「大学にとって地域貢献とは何か」
金 龍哲 地域貢献研究センター長
- 「大学を拠点として推進 県民の健康づくりを支援する食育活動」
—第2回食育活動表彰農林水産大臣賞受賞報告—
山本妙子 名誉教授

会 場 神奈川県立保健福祉大学 講堂

秋 季 日 時 10月20日(土)

メインテーマ 開学から15年 ～国際交流・協働～

講演

- 「人生100歳時代 —元気に海外ボランティアを！
—ハノイでの活動を振り返って—」
外山健二 教授 (栄養学科)
- 「楽しい英語勉強法！—東京オリンピックで、みんなで国際交流を！—」
高橋和子 講師 (人間総合科)
- 「ケニアの医療現場でのK A I Z E Nの取組み
—青年海外協力隊でのボランティアの視点から—」
吉田智香 (本学卒業生・看護学科 非常勤)

会 場 かながわ県民センター2階ホール

(2)参加費：無料

(3)共 催：神奈川県立保健福祉大学を支援する会

(4)広 報：県のたより 広報よこすか PLANETかながわ 大学ウェブサイト 等